

8.20 広島八木災害報告（第 93 報）

2017.5.18

8.20 災害の最大の被災地八木 3 丁目の県営住宅に、広島市立緑井保育園の園児たちも参加して、4 月 22 日に、「絆花壇」を作りました。被災地を花でいっぱい飾ろうという取り組みです。マリーゴールドが咲き始めました。とても綺麗です。

5 月 13 日、特定非営利活動法人ピピオ子どもセンターの総会がありました。賛助会員もいれて会員数は 171 名です。7 年前に設立した時には、全国で 5 番目の子どもシェルターの設立と運営を主な事業とする NPO でした。

2014 年の秋から、10 代の青年女子を収容するシェルター「ピピオの家」が運営されていますが、現在までに 44 名の子どもたちのお世話をしてきました。2016 年から、青年男子のシェルターとして、自立援助ホーム「はばたけ荘」の設立・運営をしています。入所の必要な子どもはいますが、お世話をする職員やボランティアが不足していて、この春から休園しています。なんとか、意欲のあるボランティアの方をお願いしたいと思います。

5 月 15 日、広島市立広島市民病院主催の肝疾患地域連携勉強会が市内のホテルでありました。荒木康之院長の講演の中で、HBV は勿論のこと、HCV のキャリアの方の治療がジェノタイプ I 型 II 型に関しても、ほぼ 90% 以上の治療成績であるというお話でした。しかし、費用は非常に高い。医療の進歩と日本の皆保険制度の確保、その費用の狭間で悩ましいことが多くあります。

2017.5.18.11 時

桑原医院 桑原正彦